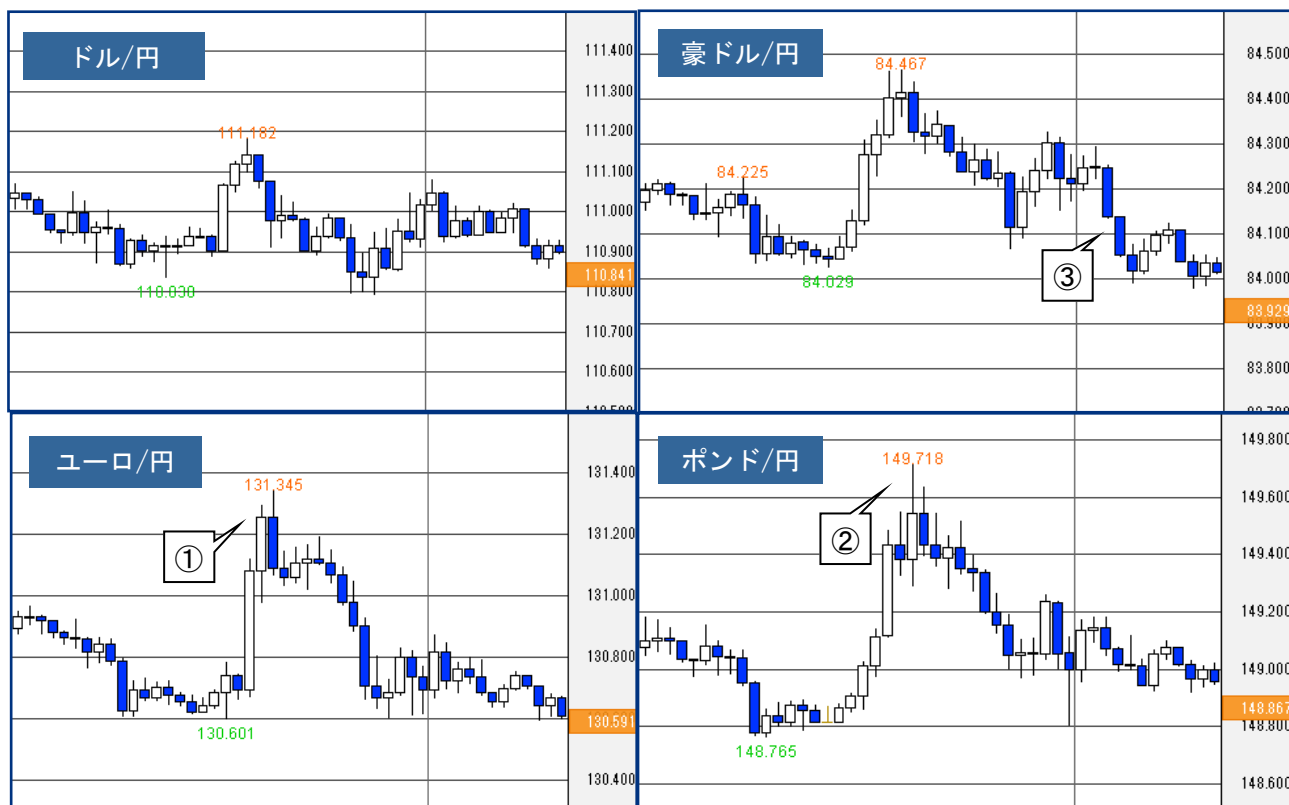


5月23日(水曜日)
ドル/円・豪ドル/円
ユーロ/円・ポンド/円

ドル/円「次なる材料待ち」

22日(火)の為替相場



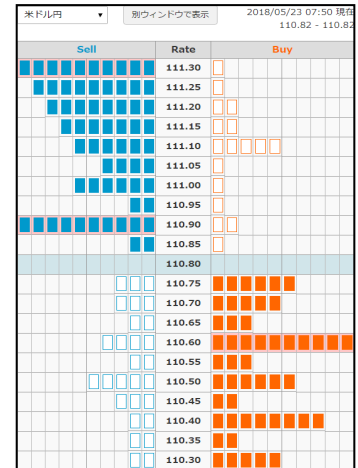
期間：22日(火)午前6時10分～23日(水)午前5時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所：外為どっとコム

- ① このところ売り込まれていたイタリア株とイタリア国債が反発して取引が始まるとユーロを買い戻す動きが強まった。ただ、「五つ星運動」と「同盟」の連立政権に対する懸念は完全には拭えず、株や国債が上げ幅を縮小。ユーロも買い戻しが一巡すると失速した。
- ② 英中銀(BOE)の金融政策委員会(MPC)のメンバーが英議会の公聴会に出席。プリハMPC委員が「向こう3年間で年1-2回の25bps(0.25%)利上げが必要になるだろう」「英国の欧州連合(EU)離脱=BrexitはBOEの主要懸念ではない」などと発言するとポンド/円が149.70円台へと上伸。しかし、カーニーBOE総裁が「2月時点の予測より景気拡大は鈍い」などと慎重な見方を示した事もあってポンド買いは続かなかった。
- ③ トランプ米大統領が、6月12日に予定されている北朝鮮の金正恩朝鮮労働党委員長との会談について、「実現しない可能性がかなりある」との見解を示した事が伝わると、米国株が下げ幅を拡大。NY原油先物が一時72ドル台を割り込んだ事も重しとなり、豪ドル/円が弱含んだ。

22日(火)の株・債券・商品市場

日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
22960.34 ▼42.03	6041.871 ▼42.618	3214.350 △0.510	7877.45 △18.28	13169.92 △92.20
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
24834.41 ▼178.88	0.0550% ▼0.0040	2.864% ▼0.024	1.523% △0.047	0.560% △0.037
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
2.5680% △0.0023	3.0597% ±0.0000	72.13 ▼0.11	1297.40 △1.00	

外為注文情報(ドル/円)



本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	110.200-111.500	129.800-131.200	83.400-84.500	148.100-149.600

【ドル/円】

昨日のドル/円は、手掛かり材料を欠く中、調整売りがやや優勢となり、110円台後半へと小反落した。足元ではドル高をリードしてきた米長期金利の上昇も一服しており、市場は「次なる材料待ち」の姿勢を強めている模様。本日は5月の米連邦公開市場委員会(FOMC)議事録が「次なる材料」となるか注目される。ただ、6月FOMCの利上げはほぼ100%織り込まれており、この点についてはサプライズの余地はほとんどない。年内あと3回以上(6月も含めて)の利上げを行う可能性が示唆されればドルの強気材料となるが、5月FOMC声明のトーンに鑑みればその可能性は小さいだろう。今回のFOMC議事録は、ドル高トレンド再開のきっかけにはなりにくいかもしれない。議事録が思ったほどタカ派的ではないと受け止められた場合、ドル/円は200日移動平均線や日足の一目均衡表・転換線が通る110.20-30円前後をメドに調整する可能性もある。

執筆者: 神田

本日の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示 日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
5/23(水)	10:10		(日) 日銀国債買入れオペ(1-3年、3-5年、10-25年、25年超)	-	-
	16:30	○	(独) 5月製造業PMI・速報	58.1	57.9
	17:00	○	(ユーロ圏) 5月製造業PMI・速報	56.2	56.1
	17:00	○	(豪) ロウRBA総裁、講演	-	-
	17:30	◎	(英) 4月消費者物価指数(前年比)	+2.5%	+2.5%
	17:30	○	(英) 4月小売物価指数(前年比)	+3.3%	+3.4%
	17:30	○	(英) 4月生産者物価指数(前年比)	+2.4%	+2.3%
	23:00	○	(米) 4月新築住宅販売件数	69.4万件	68.0万件
	23:00		(ユーロ圏) 5月消費者信頼感・速報	0.4	0.5
	23:30		(米) EIA週間原油在庫統計	-	-
	26:00	○	(米) 5年債入札(360億ドル)	-	-
	27:00	◎	(米) FOMC議事録(5月1-2日分)	-	-

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承願います。